



安全第一

労働安全衛生セミナー

“新入社員等”安全衛生基礎教育

—安全衛生の基礎知識を身に付け、労働災害から身を守るための— “雇入れ時等”安全衛生基礎教育

働く人達が安全にそして心身とも健康に職業生活を送り続けることは、事業の安定と発展に欠かすことのできない“労使共通の願い”であり、その実現には働く人一人一人が安全衛生の基礎知識を身に付け、労働災害から身を守るべく感受性をみがくことが求められます。

本教育は、製造業や建設業の現場での作業に求められる知識のほか、全ての業種において労働災害を防止するために必要となる基礎知識を身につけていただけるよう講義いたします。

新入社員の皆様をはじめ、安全衛生の基礎固めを考えておられる若手社員・中堅社員の方、安全衛生の教育をご担当される方、労働災害防止対策のさらなる徹底をお考えの経営者様にもお役に立てる内容となっていますので、みなさまの幅広いご参加をお待ちしています。

講師 合資会社 京都労務トラスト 代表社員 篠原 耕一

社会保険労務士 労働衛生コンサルタント 新入者安全衛生教育トレーナー 産業カウンセラー
RST（現場監督者安全衛生教育）トレーナー KYT（危険予知訓練）トレーナー

京都府を中心に企業様の労務・安全衛生顧問として職場環境の改善と安全確保に向けた取り組みをご支援するほか、企業様や各種団体様のご依頼による安全衛生教育の講師を多数担当しています

研修内容

本教育は、労働安全衛生法第59条第1項の雇入れ時安全衛生教育の内容を全て含んでおりますが、併せて企業様の作業内容に応じ必要な教育を社内で実施して下さい。

- | | |
|----------------------------|--------------------------------|
| (1) 職場の「安全」と「衛生」とは何か | (16) 粉じん作業の危険性と有害性を理解する |
| (2) 労働災害発生状況と産業の歩み | (17) 服装も労働災害につながることを理解する |
| (3) 労働災害のメカニズムを理解する | (18) 熱中症の予防と応急措置を理解する |
| (4) 現場は“危険・有害”と隣り合わせと理解する | (19) 心の健康不調～原因と予防の基本を理解する |
| (5) 挨拶と「報告・連絡・相談」基本が大切 | (20) 脳・心臓疾患の原因と予防を理解する |
| (6) 作業に必要な資格・教育を理解する | (21) 「質の良い睡眠」で健康障害を防止する |
| (7) 墜落・転落、転倒から身を守る | (22) 今日からできる“長く元気”に生活するポイント |
| (8) 機械に挟まれ・巻き込まれないよう身を守る | (23) 感染症から身を守る |
| (9) フォークリフト等車両災害から身を守る | (24) 腰痛災害を防ぐためのポイント |
| (10) 夏は特に注意！感電災害から身を守る | (25) 指差呼称の効果を理解する |
| (11) 火災・爆発災害から身を守る | (26) 作業手順書の必要性和有用性を理解する |
| (12) 有機溶剤等化学物質による疾病から身を守る | (27) 機械等に点検・検査が必要なことを理解する |
| (13) 有害物はどこから体内に入ってくるか理解する | (28) 3S（整理・整頓・清掃）は安全・生産ヨシを理解する |
| (14) 見えない危険～酸欠・硫化水素から身を守る | (29) 通勤災害防止～被害者にも加害者にもなってはいけない |
| (15) “正しい”保護具が生命を守る | (30) 事故時の対応と応急措置の基礎を理解する |

合資会社 京都労務トラスト
【主催】社会保険労務士法人
京都総合労務管理事務所
お問合わせ先：京都市中京区山伏山町 558 番地
三洋室町ビル 503 号
TEL 075-213-6986

【受講料】9,900円（資料代込み）

【募集人員】40名

日時

令和7年4月9日（水）

9:00～16:00

ラボール京都

4階 第7会議室

TEL 075-801-5311

京都市中京区壬生仙念町30-2

（阪急京都線「西院駅」北改札口から東へ徒歩1分）

場所

◎駐車場・駐輪場がございませんので、電車・バスにてお越し下さい

申込方法：別添申込書にて FAX またはメールでお申し込み下さい